

○推進指標の具体的数値設定（案）

資料4

★新たに追加するもの ■集計方法等を変更するもの。

施策の方向	指標名	現状値 (H25年度)	目標 (H31年度)	設定根拠、理由
1	農業適正使用講習会・研修会の開催回数	431回	410回	開催回数集計値 開催回数の維持により啓発活動の指標となる
	農業販売者に対する立入検査実施件数	258件	300件	実施件数集計値 実施件数の維持により、検査・確認状況の指標となる
	出荷前の農産物の残留農薬分析件数	311件	325件	分析件数集計値 分析件数の維持により、安全性の確認状況の指標となる
	エコファーマー取組面積	560ha	1,200ha	取組面積集計値 取組面積の増により、環境保全型農業の推進活動効果の指標となる
	有機農業取組面積	373ha	475ha	取組面積集計値 取組面積の増により、有機農業の推進活動効果の指標となる
	原木しいたけ生産者技術講習会・研修会の開催回数 ★	12回	7回	開催回数集計値 回数維持により、継続的に生産者の技術向上が図られる
2	生産者、飼料販売店、動物用医薬品販売店巡回件数	634件	700件	各家畜保健衛生所集計値 動物用医薬品や飼料添加物の周知理解の指標となる
	牛耳標装着率	100%	100%	各家畜保健衛生所集計値 牛のトレサビリティ法の遵守状況の指標となる
	安全安心な農畜産物生産に関する開発技術の数	4 (延べ)	7 (延べ)	畜産研究センターの技術開発数 消費者ニーズに応えた生産の取組の指標となる
	畜産関係生産者巡回戸数	575 (全戸)	全戸	各家畜保健衛生所巡回戸数集計値 関係法令の生産者への周知理解の指標となる
	高病原性鳥インフルエンザ検査羽数	1,190羽 (100%)	対象鶏全羽	各家畜保健衛生所検査集計値 生産現場での予防による安全安心な生産への取組の指標となる
3	養殖衛生管理指導を行った養殖経営体数の割合	71.9%	70%	水産課集計値 割合維持により、養殖事業者指導状況の指標となる
	貝毒検査の予定件数に占める検査件数の割合	100%	100%	水産課集計値 割合維持により、貝毒検査実施状況の指標となる
4	愛媛県食品衛生監視指導計画に基づく施設監視達成率	125.6% (25,989件)	100%	監視件数集計値 監視率維持により監視活動状況の指標となる
	食品等の収去検査による規格基準違反率	0.12%	0.10%	収去検査集計値 違反率減により監視活動効果の指標となる
	流通食品の放射性物質収去検査件数	502件	500件	収去検査集計値 件数維持により監視活動状況の指標となる
5	食品自主衛生管理認証制度における認証施設数	17施設	50施設	認証施設数集計値 施設数増により認証制度浸透の指標となる
	HACCP研修会受講者数 ★	5,153人	5,000人	委託事業報告値 受講者数維持により周知啓発活動の指標となる
	食品衛生責任者実務講習会受講率	85.4%	100%	委託事業報告値 受講率増により周知啓発活動の指標となる
	事業者向け出前講座実施件数 ★	71回	80回	実施数集計値 件数増により周知啓発活動の指標となる
6	食品表示監視実施数	25,033件	32,000件	実施数集計値 実施数増により監視活動充実の指標となる
	商品量目立入検査の立入事業所数 ★	45箇所	43箇所	立入事業所数 食肉類・魚介類等日常消費される商品を製造及び販売する事業者に対する立入検査の実施状況の指標となる
	食品表示ウォッチャーからの報告に基づく不適切な表示の割合	19.1%	0%	実施数集計値 不適正表示率減により監視活動の指標となる
7	学校給食における地場産物の使用割合（食材数ベース）	35.80%	35%以上	地場産物活用状況調査数値 使用割合の増加により地産地消の推進の指標となる
	地産地消・愛あるサポーター登録数	2,352	2,500	登録者数集計値 登録者増により普及活動の指標となる

施策の方向	指標名	現状値 (H25年度)	目標 (H31年度)	設定根拠、理由
	えひめ食文化普及講座開催回数	47回	50回	県農山漁村生活研究協議会実施回数 食文化の普及推進状況の指標となる
8	自主回収情報の提供件数	11件	20件	提供件数集計値 件数増により制度の浸透及び情報提供活動の指標となる
	危害情報申出制度対応件数	92件	85件	対応件数集計値 件数維持により対応活動の指標となる
9	食品衛生監視員のHACCP関係有資格者率 ★	65.60%	70%	薬務衛生課集計値 一定水準の有資格者割合を維持することにより、効果的な監視指導を実施することができる
	食品衛生調査研究事業検査実施件数 ★	876件	850件	実施件数集計値 検査件数の維持が検査技術の向上につながる
10	輸出食品の自主検査受託件数 ★	69件	80件	受託数集計値 件数増により支援活動の指標となる
	輸出食品に係る衛生証明書発行件数 ★	273件	300件	発行数集計値 件数増により支援活動の指標となる
	輸出農産物の残留農薬検査件数 ★	—	20件	検査件数集計値 検査件数の維持により、安全性の確認状況の指標となる
	県内産農産物の放射性物質安全確認検査件数	20件	20件	安全確認検査実施要領で定める件数安全性確認状況の指標となる
	県内産水産物の放射性物質安全確認検査件数	10件	8件	安全確認のための検査要領で定める品目数等 安全性確認状況の指標となる
11	輸入食品の収去検査実施検体数 ★	125件	125件	収去検査集計値 検体数維持により安全性確認状況の指標となる
	輸入食品の自主検査受託件数 ★	95件	95件	受託数集計値 件数維持により安全性確認状況の指標となる
12	食の安全安心総合ホームページ閲覧件数	25,649件	40,000件	えひめ食の安全・安心情報HPアクセス数 閲覧数増により情報提供充実の指標となる
	メールマガジン登録者数	436人	1,000人	えひめ食の安全安心メール登録者数集計値 登録者増により情報提供充実の指標となる
	食品関連情報の提供件数	220件	220件	緊急食品情報発出数 提供数維持により情報提供活動の指標となる
	人口10万人あたりの食中毒患者数	32.3人	15人	食中毒事件患者数集計値 患者数減により予防啓発効果の指標となる
	農林水産参観デー開催回数	10回	10回	農林水産研究所での開催数 消費者に農林水産業への理解を深めてもらう指標となる
13	相談窓口における相談受付件数	141件	250件	各保健所集計値 件数増により相談活動状況の指標となる
	消費者向け出前講座実施件数 ■	19件	20件	各保健所集計値 件数維持により相談活動状況の指標となる
14	ふれあい牧場等の開催回数	78回	80回	関係機関・団体からの集計値 消費者に農畜産業への理解を深めてもらう指標となる
	食育教室開催回数	64回	50回	小学校等での食育教室等の集計値 食育推進の指標となる
	食品衛生推進員巡回施設数 ■	15,666	15,000	委託事業報告値 施設数維持により協働活動促進の指標となる
15	食の安全・安心県民講座の開催回数、参加者数	6回 477名	5回 500名	講座開催回数等集計値 回数・人数維持により活動状況の指標となる
	消費者との意見交換会の実施回数、参加者数	12回 384名	12回 400名	委託事業報告値 回数・人数維持により活動状況の指標となる
	食の安全安心に関するアンケート協力者数	359名	500名	食の安全・安心に関するアンケート集計値 協力者増により多数の県民からの意見集約が可能となる